



防災行政無線整備事業

■ 事業について

【目的】

防災行政無線の再整備（更新）を行うことで、住民への正確な情報伝達を実現し、より一層の行政サービス向上につなげます。

【内容】

平成21年4月に現在の設備の運用を開始。令和6年4月には15年が経過し、設備の維持管理が今後難しくなる見込みのため、高性能スピーカーへの切替など、防災行政無線の機能強化を行います。

- ・整備工事費 ：現在の設備を更新します。
- ・施工監理業務委託費：設備の更新に関する施工監理を委託します。

必要なお金		4億4,150万円	
費用の内訳		財源	
整備工事費	4億3,600万円	地方債	4億4,150万円
施工監理業務委託費	550万円		

地方債のうち、**3億905万円**が地方交付税として戻ってくる予定です。

